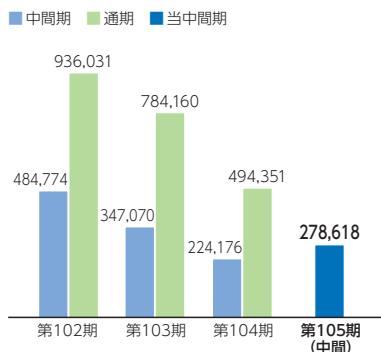


第105期 中間報告書

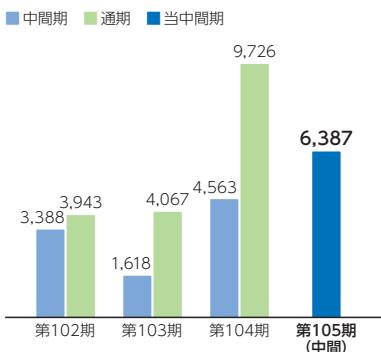
2022年4月1日から2022年9月30日まで

■ 財務ハイライト (連結)

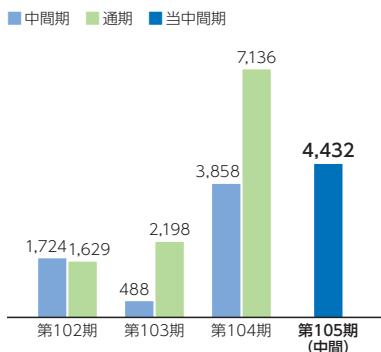
売上高 (百万円)



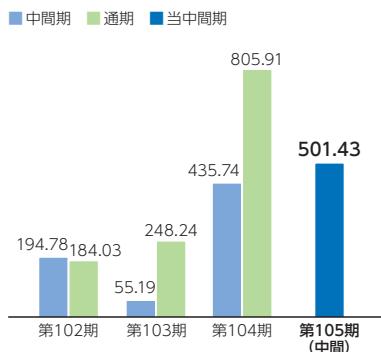
経常利益 (百万円)



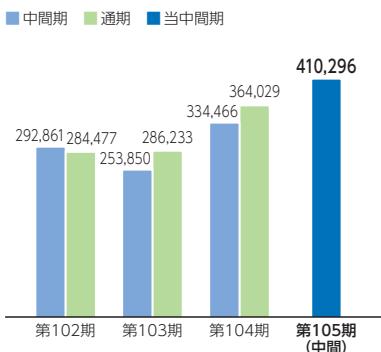
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)



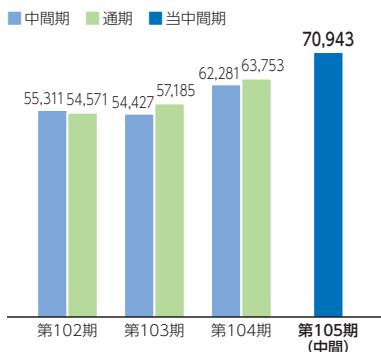
1株当たり当期純利益 (円)



総資産額 (百万円)



純資産額 (百万円)



C O N T E N T S

財務ハイライト (連結)	1	業績予想/配当の状況/株式の状況	6
株主の皆さまへ	2	トピックス	7
事業セグメント別の概況	3	神鋼商事グループ海外ネットワーク	9
連結決算	5	会社データ/国内事業所及び子会社	10

■ 株主の皆さまへ

企業理念

私たちは誠実をモットーに、新しい価値の創造を通じて、豊かな社会づくりと、みんなの幸せをめざします。

株主の皆さまには、日頃から格別のご高配を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

ここに、第105期中間期（2022年4月1日から2022年9月30日まで）の当社グループの現況等につき、ご報告させていただきますので、ご高覧のほどお願い申し上げます。

当第2四半期連結累計期間（2022年4月1日～2022年9月30日）における業績につきましては、「財務ハイライト（連結）」に記載のとおり、売上高は2,786億18百万円（前年同四半期比24.3%増）、営業利益は64億19百万円（同57.1%増）、経常利益は63億87百万円（同40.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は44億32百万円（同14.9%増）となりました。

なお、上記業績結果をもちまして、当期の中間配当金につきましては、目標である配当性向30%に則り、1株あたり120円から150円へと上方修正し、お支払日を12月6日とさせていただきます。

また、期末配当金につきましても、1株あたり120円から150円へと上方修正し、年間配当金につきましては、1株あたり300円を予定しております。

さて、「トピックス」にも掲載のとおり、本年10月5日には、株主の皆さまをはじめとするすべてのステークホルダーに対して、神鋼商事グループの中長期的な価値創造に向けた取り組みをお伝えすることを目的に、初刊となる「神鋼商事株式会社 統合報告書2022」を発行しました。当社ウェブサイトに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

今後も当社グループは、事業の成長とすべてのステークホルダーとのコミュニケーションを通じて企業価値向上に取り組んでまいります。

株主の皆さまにおかれましては、何とぞ今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2022年12月



代表取締役社長 森地 高文

■ 事業セグメント別の概況

鉄鋼セグメント

鋼板製品は、造船・建築分野の需要回復が第1四半期に引き続き見られたものの、全体としての取扱量は減少しました。一方、価格が上昇したため、大幅な増収増益となりました。

特殊鋼製品は、主力の自動車関連向けが、半導体不足等によって生産台数が伸びず取扱量が減少しましたが、価格が上昇したため、増収増益となりました。

これらにより、鉄鋼セグメントの売上高は1,128億18百万円（前年同四半期比25.2%増）となり、セグメント利益は27億88百万円（同13.0%増）となりました。



鉄鋼原料セグメント

神戸製鋼所向け主原料やチタン原料の取扱量の増加、原料価格が第1四半期に引き続き上昇したことにより、増収増益となりました。

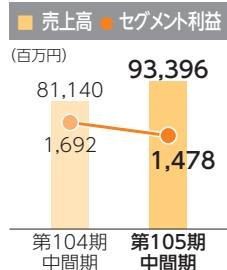
これらにより、鉄鋼原料セグメントの売上高は313億82百万円（前年同四半期比58.5%増）となり、セグメント利益は7億30百万円（前年同四半期セグメント利益7百万円）となりました。



非鉄金属セグメント

自動車向けアルミ板条の取扱量増や中国における半導体・イオン注入装置ユニットの製造会社での受注好調によって増収となるも、銅製品並びに銅リサイクル原料の取扱量減等により、減益となりました。

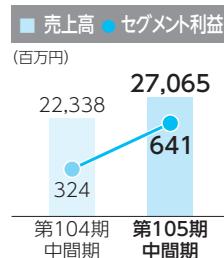
これらにより、非鉄金属セグメントの売上高は933億96百万円（前年同四半期比15.1%増）となりましたが、セグメント利益は14億78百万円（同12.7%減）となりました。



機械・情報セグメント

国内外で建設機械部品等の取扱量が増え、また大型圧縮機・汎用コンプレッサのメンテナンスの取扱いも増えたことにより、増収増益となりました。

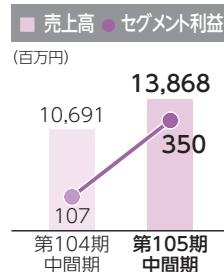
これらにより、機械・情報セグメントの売上高は270億65百万円（前年同四半期比21.2%増）となり、セグメント利益は6億41百万円（同98.1%増）となりました。



溶材セグメント

国内の溶接材料価格上昇、海外向け溶接ロボットの取扱いが増えたことにより、増収増益となりました。

これらにより、溶材セグメントの売上高は138億68百万円（前年同四半期比29.7%増）となり、セグメント利益は3億50百万円（同226.4%増）となりました。

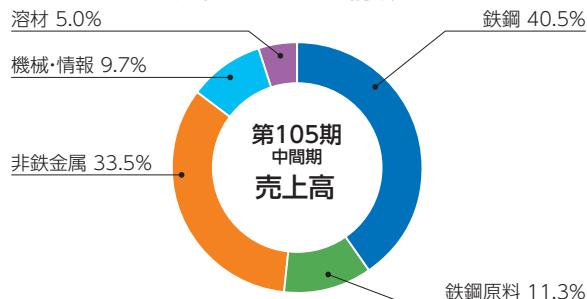


連結セグメント構成

(百万円)

セグメント	売上高	セグメント利益
鉄 鋼	112,818	2,788
鉄 鋼 原 料	31,382	730
非 鉄 金 属	93,396	1,478
機 械 ・ 情 報	27,065	641
溶 材	13,868	350
そ の 他	228	397
(消去または全社)	△141	—
合 計	278,618	6,387

連結セグメント構成比



※上記連結セグメント構成比には、報告セグメントに属さないその他の売上高及び内部取引消去額を含んでおりません。

■ 連結決算

■ 四半期貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科目	第104期 2022年3月31日現在	第105期中間期 2022年9月30日現在
資産の部		
流動資産	316,604	359,791
固定資産	47,425	50,504
有形固定資産	7,884	8,648
無形固定資産	1,554	1,475
投資その他の資産	37,986	40,380
資産合計	364,029	410,296
負債の部		
流動負債	279,321	315,328
固定負債	20,955	24,024
負債合計	300,276	339,352
純資産の部		
株主資本	58,859	61,649
資本金	5,650	5,650
資本剰余金	2,608	2,608
利益剰余金	50,618	53,634
自己株式	△17	△243
その他の包括利益累計額	4,079	7,943
非支配株主持分	814	1,351
純資産合計	63,753	70,943
負債純資産合計	364,029	410,296

(百万円未満切捨て)

■ 四半期損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科目	第104期中間期 2021年4月1日~2021年9月30日	第105期中間期 2022年4月1日~2022年9月30日
売上高	224,176	278,618
売上原価	208,375	259,961
売上総利益	15,801	18,656
販売費及び一般管理費	11,715	12,236
営業利益	4,086	6,419
営業外収益	1,338	1,770
営業外費用	861	1,802
経常利益	4,563	6,387
特別利益	260	545
特別損失	93	—
税金等調整前四半期純利益	4,730	6,932
法人税、住民税及び事業税	1,412	1,477
法人税等調整額	△829	689
四半期純利益	4,146	4,766
非支配株主に帰属する四半期純利益	288	333
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,858	4,432

(百万円未満切捨て)

■ 四半期キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科目	第104期中間期 2021年4月1日~2021年9月30日	第105期中間期 2022年4月1日~2022年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△10,210	2,435
投資活動によるキャッシュ・フロー	136	△1,434
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,317	4,182
現金及び現金同等物に係る換算差額	332	804
現金及び現金同等物の増減額	△423	5,987
現金及び現金同等物の期首残高	22,432	15,397
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,008	21,385

(百万円未満切捨て)

業績予想・配当の状況・株式の状況

2023年3月期の連結業績予想

2022年4月1日～2023年3月31日

	前期実績	今期予想	対前期増減率
売上高	494,351百万円	577,000百万円	16.7%
営業利益	10,054百万円	11,900百万円	18.4%
経常利益	9,726百万円	12,000百万円	23.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	7,136百万円	8,800百万円	23.3%
※1株当たり当期純利益	805.91円	1,000.00円	24.1%

※上記の今期予想は2022年11月2日開示の予想数値であり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

配当の状況

	1株当たり配当金 (円)			配当金総額 (年間) (百万円)	配当性向 (連結) (%)	純資産 配当率 (年間) (%)
	中間期末	期末	年間			
2023年3月期	150	150 (予想)	300 (予想)	—	—	—
2022年3月期	85	160	245	2,170	30.4	3.5
2021年3月期	15	35	50	442	20.1	0.8
2020年3月期	55	35	90	797	48.9	1.5

株式の状況

発行可能株式総数 27,000,000株

発行済株式の総数 8,855,700株
(自己株式4,862株を除く)

株主数 4,762名
(前事業年度末比1,356名増)

大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
みずほ信託退職給付信託神戸製鋼所口再信託受託者	1,906,200	21.53
株式会社日本カストディ銀行		
株式会社神戸製鋼所	1,179,118	13.31
神商取引先持株会	805,248	9.09
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	599,500	6.77
神鋼商事従業員持株会	234,230	2.64
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	203,800	2.30
シンフォニアテクノロジー株式会社	150,000	1.69
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO (常任代理人 シティバンク、エヌ・エイ東京支店)	120,799	1.36
株式会社三菱UFJ銀行	109,280	1.23
株式会社三井住友銀行	103,429	1.17

所有者別株式分布状況



所有株数別株式分布状況



トピックス

TOPICS 1 神鋼商事株式会社 統合報告書2022をリリース

当社は10月5日に、初刊となる「神鋼商事株式会社 統合報告書2022」を発行し、当社ウェブサイトにも掲載しました。

株主・投資家の皆様をはじめとするすべてのステークホルダーに対して、神鋼商事グループの中長期的な価値創造に向けた取り組みをお伝えすることを目的としております。

今後も当社グループは、ステークホルダーの皆様とのコミュニケーションを通じて企業価値向上に取り組んでまいります。



当社ウェブサイトにて閲覧・ダウンロードいただけますので、ぜひご覧ください。



TOPICS 2 ダイバーシティ推進プロジェクトチーム発足

2022年10月3日よりダイバーシティ推進プロジェクトチームを発足し、女性及びグローバル人材活躍のため、2030年までの目標を設定しました。

当社は、女性やグローバル人材など多様な人種・スキル・経験を有した従業員が互いに尊重する文化の定着を図り、当社及び従業員が更なる成長を果たすべく、ダイバーシティの推進を通じ、「新しい世界・新しい時代・新しい価値」の創造に挑戦してまいります。



当社ウェブサイトにも詳細を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



トピックス

TOPICS 3 サステナブルな社会の実現に向けた取り組み

当社は、持続可能な社会の実現を目指して、サステナビリティ経営の推進と地球環境保全・経済活動の両立を実現するための様々な取り組みを実施しております。

当社ウェブサイトにて積極的に発信しておりますので、ぜひ一度詳細をご覧ください。

TCFD提言に基づく情報開示



バイオマス燃料の安定供給・供給事業の取り組みについて



COOL CHOICE賛同



クリーン燃料アンモニア協会入会



水素バリューチェーン推進協議会入会



蘇州神商金属有限公司の太陽光発電本格稼働



(ご参考)

神鋼商事グループ海外ネットワーク (2022年9月30日現在)

欧州

- Shinsho Europe GmbH [デュッセルドルフ]

豪州

- シドニー事務所 [シドニー]
- ブリスベン事務所 [ブリスベン]
- Kobelco Trading Australia Pty. Ltd. [シドニー]
- ▲ Shinsho Moranbah Coal Pty. Ltd. [モランバ]

北中米

- Shinsho American Corporation [デトロイト近郊、サウスカロライナ、ロサンゼルス]
- ▲ Dexter Fastener Technologies, Inc. [デトロイト近郊]
- ▲ Grand Blanc Processing, L.L.C. [デトロイト近郊]
- ▲ Aiken Precision Technologies, L.L.C. [サウスカロライナ]
- ▲ Aiken Wire Processing, L.L.C. [サウスカロライナ]
- Shinsho-Meihoku Wire, Inc. [コロンバス]
- Shinsho Mexico S.A. de C.V. [イラプアト]



アセアン・インド・中東

- ▲ Track Design India Private Limited [チェンナイ近郊]
- Kobelco Trading India Private Limited [グルガオン]
- PT. Kobelco Trading Indonesia [ジャカルタ]
- PT. Shinsho Metals Indonesia [ジャカルタ近郊]
- Shinko Shoji Singapore Pte. Ltd. [シンガポール]
- ▲ Ondo Shinsho (Thailand) Co., Ltd. [ラヨン]
- Thai Escorp Limited [バンコク、ボーウィン、アユタヤ、アマタナコーン]
- TES E&M Service Co.,Ltd. [バンコク]
- Shinsho Metals (Thailand) Ltd. [バンコク]
- Shinsho (Philippines) Corporation [マニラ]
- ▲ Vina Washin Aluminum Co., Ltd. [ホーチミン近郊]
- Kobelco Trading Vietnam Co., Ltd. [ホーチミン、ハノイ]
- ▲ Naito Asia Sdn. Bhd. [クアラルンプール]
- Shinsho (Malaysia) Sdn. Bhd. [クアラルンプール、ペナン]
- ドバイ事務所 [ドバイ]

東アジア

- ▲ Allmet Co., Ltd. [ソウル近郊]
- ▲ KTN Co.,Ltd. [ソウル近郊]
- 韓国神商(株) [ソウル]
- ▲ 神鋼特殊鋼線(平湖)有限公司 [上海近郊]
- ▲ VSC Shinsho Co., Ltd. [香港]
- ▲ 広州神昌金属製品有限公司 [広州]
- ▲ 神商精密器材(蘇州)有限公司 [蘇州]
- ▲ 蘇州神商金属有限公司 [蘇州]
- ▲ 神商大阪精工(南通)有限公司 [南通]
- ▲ 神商精密器材(揚州)有限公司 [揚州]
- 神鋼商貿(上海)有限公司 [上海、北京、広州、成都、武漢、天津]
- 上海神商貿易有限公司 [上海]
- 炫馥金属国際貿易(上海)有限公司 [上海]
- 台湾神商股份有限公司 [台北、桃園、新竹]

■ 会社データ (2022年9月30日現在)

■ 会社概要

設立	1946年11月12日
発行済株式総数	8,860,562株
資本金	5,650,281,250円
主要取扱品目	鉄鋼、鉄鋼原料、非鉄金属、機械、 情報産業関連商品、溶材

■ 役員

取締役及び監査役	代表取締役社長	森地 高文
	取締役	足達 雅人
	取締役	渡部 泰幸
	取締役	吉田 真也
	取締役	田野 美雄
	取締役	中川 美雪
	監査役（常勤）	前田 芳宏
	監査役（常勤）	市川 明
	監査役	金子 浩子
	監査役	宮脇 新也

執行役員 ※ 社長	森地 高文
専務執行役員	牟田 智
※ 専務執行役員	足達 雅人
専務執行役員	西村 悟
常務執行役員	松林 正人
※ 常務執行役員	吉田 真也
※ 常務執行役員	渡部 泰幸
執行役員	高田 雅章
執行役員	浦出 信次
執行役員	岡本 佳久
執行役員	有園 博行
執行役員	高下 拡張
執行役員	木場 豊
執行役員	高橋 淳
執行役員	藤原 紀仁

(注)1 田野 美雄及び中川 美雪の両氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であり、株式会社東京証券取引所に独立役員として届出しております。

(注)2 金子 浩子及び宮脇 新也の両氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

(注)3 執行役員のうち、上記※印の各氏は取締役を兼務しております。

■ 国内事業所 及び 子会社

事業所

大阪本社	大阪市中央区北浜二丁目6番18号
東京本社	東京都中央区京橋一丁目7番2号
名古屋支社	名古屋市中村区名駅三丁目28番12号
神戸支社	神戸市中央区脇浜海岸通二丁目2番4号
九州支社	福岡市博多区博多駅中央街1番1号
支店	中国（広島）、加古川、静岡、北陸（富山）、 札幌
出張所	徳山

子会社

神商鉄鋼販売株式会社	大阪市中央区北浜二丁目6番18号
森本興産株式会社	大阪市西区新町一丁目11番21号
神商非鉄株式会社	大阪市中央区北浜二丁目6番18号
神鋼商事メタルズ株式会社	東京都目黒区下目黒二丁目1番14号
株式会社マツボー	東京都港区虎ノ門三丁目8番21号 虎ノ門33森ビル4F
エスシーウエル株式会社	大阪市淀川区西中島四丁目6番17号
神商ビジネスサポート株式会社	大阪市中央区北浜二丁目6番18号

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

期末配当金受領
株主確定日 3月31日

中間配当金受領
株主確定日 9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先
(お問合わせ先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
TEL 0120-232-711 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所

公告方法 電子公告により行う
公告掲載URL <http://www.shinsho.co.jp/>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に掲載いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

神鋼商事 株式会社

〒541-8557 大阪市中央区北浜二丁目6番18号

電話 06-6206-7010 (代表)

<http://www.shinsho.co.jp/>

最新の当社IR情報等をご覧ください。



▶ 神鋼商事ホームページ

<http://www.shinsho.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。